

TETTO COLUMN ～館長のつぶやき～

㉟ 「駐車場がない！」 2021/12 「RE:TETTO」 No.48

地方の公共ホールであれば、ホール前や周辺に普通 200 台くらいの駐車スペースがありますよね。地方都市は車がないと買い物や用足しが不便で、古い商店街などで駐車場を持たないところは集客ができずシャッター通りになってしまうこともあります。TETTO にはなぜ専用の駐車スペースがないのか？個人的な見解ですが、震災後、駐車スペースが取れる郊外にホールを建設するよりも今後の人口減なども考慮し、将来的によりコンパクトな街を目指すため中心市街地に建設されたのではないかと考えられます。TETTO の自主事業では、できるだけ公共交通機関が動いている時間帯でイベントを行うことや、お車でお越しの方には大町駐車場の駐車サービス券(2 時間分)を進呈するなど、お客様になるべくご不便をおかけしないよう、細やかな工夫をし、皆様のご来館をお待ちしております。



㉟ 「大きな壁」 2022/1 「RE:TETTO」 No.49

釜石駅方面からまちなかに向かってくると、TETTO のとても大きな壁のようなものが目に入ってきますよね。さてこれは何でしょう？①プロジェクションマッピングのためのスクリーン②津波避難のためのスペース③さまざまな機材の収納場所、さあどれが正解でしょうか？あの壁は「フライタワー」というのが正式な名称で、舞台看板などを吊るバトンや照明機材、幕や緞帳(どんちょう)、大型スクリーン、音響反射板(反響板)など、ホール A のステージ演出のため使用されるたくさんの機材がワイヤーで吊るされているのですが、それを上下させるためのスペースなのです。ということで正解は「③」となりますが、夜になるとフライタワーはライトアップされるので①の答えもあながち不正解というわけではありませんし、機材の点検のため上の方に登っていく階段などもあるので②も完全には不正解とは言えないかもしれませんね。



㉟ 「あなただけの音楽会」 2022/2 「RE:TETTO」 No.50

当ホールの「あなただけの音楽会」という企画をご存じですか？週末の利用がない時などに、1 時間 1,000 円で(1 人最大 2 時間まで利用可)どなたでもスタインウェイピアノの最上級モデル D-274 をホール A で自由に弾くことができる通年での企画です！もちろん、他の楽器とのアンサンブル(合奏)や、ご家族などが客席でその演奏を聴くこと、録音・録画することも OK。さてこの企画、どんな人が申し込んでくると思いますか？もちろんピアノが大好きでたまらない人がほとんどなのですが、何よりその年齢層がとても幅広い！そしてお帰りの際の皆様の笑顔がとても素敵です。これからピアノに挑戦してみようと思っている皆様も大歓迎です。東北でも屈指の音響空間を持つ TETTO ホール A を独り占めしてみませんか？



㉟ 「クラシックコンサートにおでんせ」 2022/3 「RE:TETTO」 No.51

TETTO では毎年クラシックコンサートをいくつか開催していますが、なかなかお客様に足を運んでいただけないのが現状です。「つまらない(よくわからない)」「興味が無い」「料金が安い」「息がつかまる」など理由は多々ありそうですが、何とかその「敷居の高さ」を低くすべく、最近は様々な工夫を施したコンサートを開催しています。昨年は昭和歌謡などをフルオーケストラで演奏する企画や、小さなお子さまにヴァイオリンを直接触っていただく体験、演奏者のトーク付きのコンサートなど、はじめてクラシック音楽に触れる方々にもできるだけ興味を持っていただけるような内容を心掛けながら事業を行ってまいりました。

新年度も皆様に気軽に足を運んでいただけるようなクラシック音楽の企画を考えておりますので乞うご期待。

